

注) 旧字体に関しては、カッコ内に新字体を追記した。また、カタカナで表記された箇所にはひらがな表記を併記した。

## 教師の職業的地位調査票 (A 表)

(1)氏名	(男・女)		(2)年令	満(満)	才	(3)配偶関係	有・無(未婚・死別・離別)				
(4)現住所	縣(県)		群	町(在住)	年間	本籍地	県		群	町	(在住経験(経験))有・無
	市		村				市		村		
(6)學(学)歴	最終卒業(修業)	小學(学)校・學(学)校卒(科)				通産修學(学)	6年未滿(滿)・6~8・9~11・				
	學(学)校名	中退				年限	12~14・15以上				
(7)教員資格	所持スル(する)旧制ニヨルモノ(によるもの)	學(学)校卒業ニヨルモノ(によるもの)		小學(学)(本正・尋正・専正・准・尋准)中等( )高等( )							
	(による)教員免許状	ソノ(その)他ニヨルモノ(によるもの)		小學(学)(本正・尋正・専正・准・尋准)中等( )高等( )							
	新免許法ニヨル(による)資格	小學(学)(I・II・假・臨)中學(学)(I・II・假・臨)高等(I・II・假・臨)其他( )									
(8)教歴	(學(学)校ノ(の)種類)	宮城縣(県)内									
		在職年数			在職學(学)校ノ(の)数			縣(県)外			
	小學(学)校	年(市部 年、郡部 年)			校(市部 校、郡部 校)			(府縣(県)名)		校年	
	新制中學(学)校	年(市部 年、郡部 年)			校(市部 校、郡部 校)			(府縣(県)名)		校年	
	旧制中等學(学)校	年(市部 年、郡部 年)			校(市部 校、郡部 校)			(府縣(県)名)		校年	
	新制高等學(学)校	年(市部 年、郡部 年)			校(市部 校、郡部 校)			(府縣(県)名)		校年	
	(合計)	年(市部 年、郡部 年)			校(市部 校、郡部 校)			(府縣(県)名)		校年	
(9)現職	學(学)校名	市町村			學(学)校(分校)		職名		担当(当)		小(年)中高(科)
(10)家庭生活	家族ノ(の)数		(同居)人	扶養	(同居)人	住宅	持家・借家・間借・給与住宅				
			(別居)人	家族	(別居)人						
	家族構成	續(続)柄	性	年	職業(在學(学))	同居	續(続)柄	性	年	職業(在學(学))	同居
			別	令		別居		別	令		別居

		一家ノ(の)収入(最近3ヶ月平均月収)			本人 給料	円	家族ノ (の)給料		円	ソノ(その)他 ノ(の)収入			円	合 計	円
		生家ノ (の)職業			所有 土地	(耕地) 町反	(山林) 町反	(家屋) 町反	農地改革ノタメノ(の) ための)賣(売)渡地			無 有(町反)			
(11)	出生順	性別	年齢	職業 (在學 (学)) (現在又 ハ(は)過 去)	學(学) 歴 (小・中 等・高 専・大學 (学))	家族状態 (相續 (続)・分 家・養子・ 嫁入)	死亡 年齢	出生順	性別	年齢	職業 (在學 (学)) (現在又 ハ(は)過 去)	學(学) 歴 (小・中 等・高 専・大學 (学))	家族状態(相 續(続)・分 家・養子・嫁 入)	死亡 年齢	
	1							6							
	2							7							
	3							8							
	4							9							
	5							10							

- 【記載注意】 1、空欄ニハ(には)該當(当)ノ(の)事柄ヲ(を)記入シ(し)、ソノ(その)他ハ(は)該當(当)ノ(の)事柄ニ(に)○ヲツケテ(をつけて)下サイ(さい)。
- 2、(8)教歴ノ(の)市部ハ(は)仙台・石巻・塩釜ノ(の)3市ヲサス(をさす)、ソノ(その)他ハ(は)郡部トスル(とする)。縣(県)外ノ(の)場合ニハ(には)都道府縣(県)名アルイハ(あるいは)旧外地名ヲ(を)書入レテ(れて)下サイ(さい)。
- 3、(11)兄弟姉妹ノ(の)欄ニハ(には)生死ニ(に)拘ラズ(らず)、出生順ニ(に)必要事項ヲ(を)書入レテ(れて)下サイ(さい)。ソノ(その)中調査者本人ハ(は)出生順ノ(の)所ニ(に)○ヲカナラズツケテ(をかならずつけて)下サイ(さい)。  
〔家族状態〕ハ(は)相續(続)・分家・養子・嫁入ナドト(などと)、ソレゾレ(それぞれ)書キ(き)、同居未婚ノモノハ(のものは)空欄トスルコト(とすること)。
- 4、家庭生活中、續(続)柄ハ(は)本人ニ(に)対スル(する)續柄ヲ(を)書クコト(くこと)。